

淡路医療センターで 院内助産を始めました!

「院内助産」って何?

緊急時の対応ができる病院で、分娩を目的に入院する産婦や産後の母子に対して、助産師が中心となって分娩助産やケアを行うシステムです。

女性の「産む力」、赤ちゃんの「生まれようとする力」が最大限に発揮できるように院内助産担当の助産師が主となり、妊娠期から分娩・産褥・退院後1ヶ月健診まで一貫してサポートさせていただきます。

また当院ではNICUや小児科とも連携を行っており、赤ちゃんへの対応も充実しています。



*院内助産で2021年3月19日に第1例目の赤ちゃんが生まれました!

「院内助産で産んで良かった。次のお産も院内助産を希望したいです」という言葉をいただいています。

*院内助産に興味がある方は、外来受診時に気軽に声をおかけ下さい。詳しくご説明させていただきます。



血管造影X線撮影装置

(PHILIPS社製Azurion7 B20/15)

高度化、複雑化が進むカテーテル治療領域において、さらに効果的な治療、より低侵襲な治療を提供するために、優れた画質、被ばく低減が求められています。

この装置は、最新の被ばく低減技術を搭載しており、X線による被ばくを従来よりも大幅に低減しながらも高い画質を維持し、安全に検査と治療を行うことができます。

また、X線管と検出器が搭載されたCアームが2つ組み合わせられており、1度に2方向から撮影ができ、造影剤使用量の低減および検査時間の短縮が可能になりました。

さらに、回転撮影を行うことにより、高い精度の3次元画像を得ることができ、より細かく複雑な血管の状態を明瞭に観察することができます。

心筋梗塞、動脈瘤(コイル塞栓、ステントグラフト)、腫瘍塞栓、四肢の動脈閉塞など、大血管から四肢の血管病変まであらゆる領域で精度の高い治療が可能です。

(令和3年3月導入)



淡路医療センターからの

お知らせ



求人案内

医療スタッフ 募集



未経験OK・資格不要

医師事務作業補助者・看護補助者

- 看護師 ●薬剤師 ●臨床検査技師
- 診療放射線技師 ●視能訓練士(要資格)

勤務条件、保険の取り扱い等、詳細はお気軽にお問い合わせください。
担当:総務部総務課(採用担当)

LINE 公式アカウント

友だち 募集中

@397klocy
看護部



淡路島と淡路医療センターの魅力が詰まった動画や、その時々
のHOTな話題を提供しています。特に動画は、当センターの「ミルク
ガール」が活躍しています。興味のある方は、是非QRコードから
友だちになって頂き、動画を観てくださいね。



ご寄附のお願い

医療機器の整備や施設・設備の充実、患者サービスの向上などを目的に、個人や団体からのご寄附を受け付けております。皆様のご支援を賜りますようお願いいたします。

所得税法第78条第2項第1号及び法人税法第37条第3項第1号に規定する「国又は地方公共団体に対する寄附金」に該当しますので、確定申告に際し、控除等を受けることができます。

病院のホームページに「寄附申出書」(ワード)を掲載しています。

<https://awajimc.jp/archives/5522>

担当:総務部総務課(寄附担当)



兵庫県立淡路医療センター

AMC NEWS



〒656-0021
兵庫県洲本市塩屋1丁目1-137
☎:0799-22-1200(代表)
<http://www.awajimc.jp>

VOL.44

令和3年
6月発行

くにうみ県病だより

院長ご挨拶

兵庫県立淡路医療センター院長 鈴木 康之

令和3年4月1日付で兵庫県立淡路医療センター新病院長として着任いたしました。皆様には今後も引き続き当センターに対しご芳情を賜りますよう心からお願い申し上げます。

私は兵庫県神戸市出身で昭和58年に神戸大学を卒業し、医師としての専門分野に消化器外科を選びました。大学附属病院や兵庫県内の病院で臨床研修を終えた後、若いうちは研究に従事したり米国に留学したりと、楽しくキャリアを積むことができました。平成6年に神戸大学医学部に戻り附属病院で勤務しながら、主に脾(すい)臓や肝臓の高難度手術と脾

(すい)臓移植を担当する外科医として厳しいトレーニングを受けました。その間に多くの後輩が誕生し、その中で過去に何人かは前身の県立淡路病院や当センターで献身的な役割を果たしてきています。

平成18年には縁あって香川大学に移り、その後15年間は同大学消化器外科を主宰し、消化器外科全般を担当する中で、肝胆脾(すい)高度技能指導医として専門医の育成に当たってきました。多くの優秀な教室員や若い人材に恵まれ、診療も研究もまさに充実した15年間でした。定年まで2年での淡路医療センターへの異動には大変迷いましたが、残りの現役生活、故郷の兵庫県に少しでも役立ちたいとの思いが強く、この度の赴任に至りました。

私の当初の役割は、センターのスタッフ達とともに小山前病院長の方針を踏襲し、すべての疾患に対し「島内完結の医療」を提供しつつけることと考えています。その後の早い段階で、センターが抱えるいくつかの課題を改善し、一方で導入すべき新しい医療を開始するタイムテーブルを描いています。これまで以上に「高度で良質な医療」を提供するセンターとして、スタッフ一同「Slow but Steady」ゆっくり着実に前進したいと思っています。

当センターは441床を有する兵庫県内で重要な医療拠点のひとつです。また、当センターのアクティブな診療にやりがいと魅力を感じて、毎年10名以上もの研修医をはじめ、多くの看護師や技師といった専門職が転職する活気あふれる医療機関でもあります。「高度で良質な医療」の提供に加え、若い医療スタッフの教育も非常に重要です。さらに当センターには、臨床研究・臨床試験を進めることも求められています。すでに研究は大学病院だけのものではなく、当センターのような拠点病院にも強く求められています。当センターのすべてのスタッフに、その多方面にわたる使命を十分認識いただき、早期にベクトルの一致を目指します。

まずは診療!淡路島や兵庫県の皆様の健康維持や疾患の克服を目指し、チーム医療、集学的医療、救急医療、先進医療、個別医療などを駆使し、一方で県内・島内各所の医療機関とも強くタイアップし、患者様に信頼される医療を提供し続けたい所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。



転入医師紹介

令和3年度



杉澤 良介
脳神経内科



小泉 文人
泌尿器科



山本 潤哉
整形外科



新光 穂
精神科



岡田 真幸
脳神経外科



桐生 辰徳
呼吸器内科



竹本 良
循環器内科



吉岡 佑太
外科



松尾 二郎
心臓血管外科



田口 沙和
形成外科



中林 大治
整形外科



伊賀 友哉
歯科口腔外科



奥間 政矢
整形外科



雑賀 柁哉
外科



東川 純子
外科



小林 大悟
放射線科



小野 雅敬
循環器内科



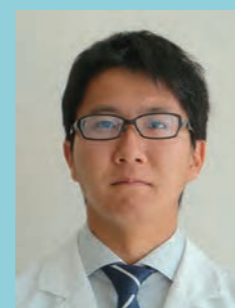
峯 孝太郎
消化器内科



新丸 尚輝
消化器内科



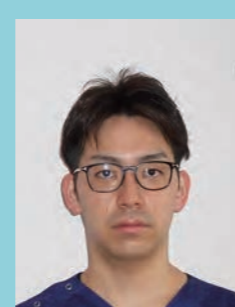
宮地 真生
精神科



小畑 権大
産婦人科



津田 健人
整形外科



楠原 達樹
外科



高田 健司
救急科



末宗 和樹
小児科



田中 陽菜
小児科

転入医師紹介

令和3年度



佐伯 翼



園田 あゆみ



吉田 梨奈



永澤 悟



山本 智陽



服部 寛之



中川 卓



北野 瑠璃子



金本 大翔



高田 慶



増田 蒼



小山 智寛



高橋 知也



米田 雄登

電子カルテシステムを更新しました

平成25年5月1日の開院と同時期に導入した、電子カルテシステム、医事会計システムなどの多くの医療情報システムは、これまで当院の医療業務を支えてきましたが、老朽化が懸念されていたため、令和元年度に更新が計画され、令和2年7月30日より更新プロジェクトがスタートしました。

医療情報部門の職員をはじめ、医師や看護師など、様々な職員が積極的に参画して更新プロジェクトを進め、37時間の医療情報システムの停止を経て、令和3年2月21日より新たな医療情報システムが稼働し、無事に更新を終えることができました。

最新のIT機器を導入することで、特に機器の処理速度が飛躍的に向上したため、職員の業務環境の改善に寄与することができ、患者様と医療者双方にとってより快適な環境を実現することが可能となりました。今後もより質の高い医療を職員が追及できるよう、医療情報システムの運用に力を入れていきたいと考えています。



おうちにしながら病院と繋がる オンラインがん相談はじめました!

「がん相談支援センター」ではオンラインでのがん相談を始めました。お好きな場所からお好きな時間を指定していただき、少しでも安心に繋がる相談や情報提供ができればと思っています。まずはお気軽に予約を入れてみてください...オンライン上ですがお顔を合わせ不安や疑問をお話してみませんか。

オンラインがん相談では、Zoom、LINEのビデオ通話、iPhone、iPadのフェイスタイムのビデオ通話、スカイプに対応しています。



申し込みフォーム



右の2次元コードから申込フォームに必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。メッセージを受信後、こちらより確認のご連絡を差し上げます。

相談時間:平日9時~16時(金曜日午前中を除く)

お気軽に
お申込みください!

